

A L C 専用下地調整材

フロテクタ

～健康的で安心な自然素材を絶妙にブレンドしたプレミックス材～

【フロテクタ】

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0306118
放射等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

〔目 的〕

この施工マニュアルは「プロテクタ」をALC下地に1～3mm厚さに塗り付け、ペンキ下地を含む各種仕上げの下地になるよう仕上げる内外壁工事に適用する。

〔用 途〕

「プロテクタ」はALCパネル専用の下地調整塗材です。

〔特 長〕

特殊な混和材の配合により防水性を高めALCを強く保護し、作業性が良く壁面を平滑に仕上げます。

〔使用材料〕

- 「プロテクタ」 正味質量 20 kg 防湿紙袋入り
- 「シーラーN #45」 吸水調整材・モルタル接着増強剤
(高性能エチレン酢ビ共重合エマルジョン)

〔調 合〕

モルタル

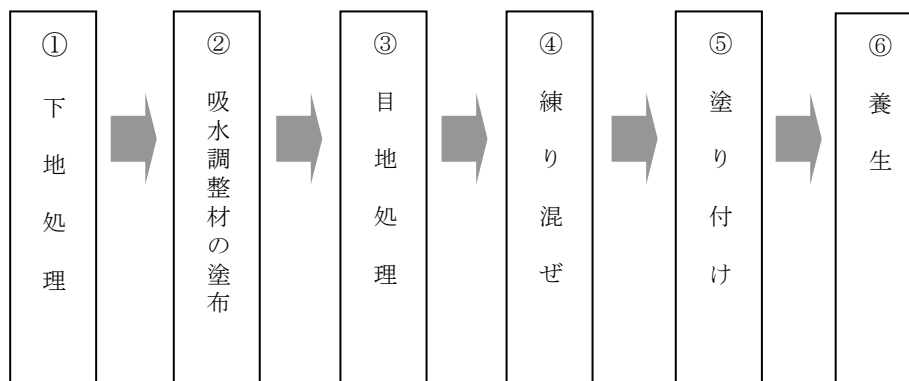
プロテクタ	20 kg
シーラーN #45	0.8 kg
清 水	約6 l

- 練り上がり量 : 約20l
- 標準塗厚 : 約1～3mm
- 標準施工面積 : 約10m² (2mm厚 / 1袋)

吸水調整材

「シーラーN #45」 18kg (ペール缶)	「シーラーN #45」 : 清水 = 1 : 2～4 ※ 「シーラーN #45」の3～5倍液
----------------------------	---

〔施工方法〕



① 下地処理

- ・プロテクタの工事に先立ち、ALCパネルの取付け状態の確認を行って下さい。
(ALCパネルの取付け具合、水平、垂直、出入りなどの良否の確認。) 支障の有る場合は施工監理者と協議のうえ適切な処置を講じて下さい。
- ・ALCパネル表面のほこり・粉末などを刷毛・スプレーガン等で入念に清掃除去して下さい。

② 吸水調整材の塗布

- ・ALCパネルの吸水調整のため下地清掃後にシーラーN #45の3～5倍希釈液(シーラーN #45 : 1 + 清水 : 2 ~ 4)を刷毛やローラーなどで、ダレ塗り残しのないように均一に塗布して下さい。
- ・ALCパネル表面が著しく乾燥している場合は、2回目の吸水調整材塗布を行って下さい。

③ 目地処理

- ・目地の埋め込みは深さ・幅などにより「ビルモルシリーズ」各種を使用し、目地部に詰め塗り余分な塗り材はコテ又はヘラでかき取って下さい。

*目地部のモルタル硬化後、モルタル部に吸水調整材を塗布して下さい。

④ 練 り 混 ぜ

- ・まず、バケツ等の容器に清水 6 ℓ を入れ、続いて「シーラーN #45」を 0.8kg 入れ良く練混ぜた混合水を作ってください。
- ・標準水量より少なめの混合水を練り混ぜ容器に入れ、「プロテクタ」を徐々に加えながらハンドミキサーなどで練り混ぜてください。続いて残りの混合水を少量ずつ加えて 3 分以上練り混ぜ、適正な軟度に調整してください。

⑤ 塗 り 付 け

- ・最初にコテ圧をかけながら、しごき塗りを行い、追っかけて所定の厚さ（1～3mm）に A L C パネル面が完全に隠れるように塗り付けてください。塗り付け後、水引き具合を見計らって金ゴテ押え仕上げをしてください。

* 塗り付けが薄いと吸水率が高くなり後工程に支障をきたす場合があります。

⑥ 養 生

- ・施工後は夏期 7 日、冬期 14 日以上養生期間をおいて下さい。
- ・直射日光による早期乾燥や通風を防止するため、シートなどで養生して下さい。
- ・乾燥の激しい場合は、翌日散水養生して下さい。
- ・本品はセメント製品であるため低温・降雨・降雪・水塗れ・結露等により、白華（エフロレッセンス）が発生する場合があります。適切なシート・保温・採暖養生等を行ってください。

* A L C パネルにタイル施工を行う場合の詳細は、日本建築仕上学会『A L C パネル現場タイル張り工法指針・同解説』を御参照下さい。

使用上の注意事項

本品は厳重な品質管理のもと、工場にて製造された既調合です。

「使用上の注意事項」及び「取扱い時の安全対策（概要）」を確認の上、安全対策には十分留意してご使用下さい。

1. 既調合品の為、指定材料以外のものを練り混ぜないで下さい。なお、混練りには水道水等の清水を使用して下さい。
2. 混練りした材料は 30 分以内に使用して下さい。練り足しや加水して練り戻しをしないで下さい。
3. 強風や直射日光等による急激な乾燥を防止するため、シート養生等適切な措置をして下さい。
4. 本品使用時の施工は、気温が 5℃～35℃の範囲内で行ってください。
5. 製品の製造年月日を確認し、製造から 6 カ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。
6. 悪天候（降雨、降雪等）、またその恐れがある場合は施工を避けて下さい。

取扱い時の安全対策（概要）

・ 取扱い及び保管上の注意

1. 目や皮膚等に触れないように適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取り扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口等を水で洗浄して下さい。
2. 製品の保管は、セメント同様の取扱いとし、雨露のかからない屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。

・ 応急処置

〔目に入った場合〕

直ちに清浄な水で最低 15 分間洗浄し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。

〔皮膚に付着した場合〕

速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔吸引した場合〕

速やかに新鮮な空気の場所へ移動し、水または温水でうがいを行って安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

〔飲み込んだ場合〕

水でよく口の中を洗う等して、直ちに医師の診断を受けて下さい。

・ 濾出時の注意

飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋等に回収して下さい。

・ 廃棄上の注意

廃棄する製品や混練り材等は硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水等の排出は水質汚濁防止法等に注意して下さい。

・ 輸送上の注意

破袋、荷崩れ、落下等の防止策を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

※本マニュアルの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

プレミックスの開発メーカー  株式会社 豊 運



本社・営業本部 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目12番4号 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004 岡山営業部 TEL 0868-38-4001 FAX 0868-38-7022
大阪営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133 京都営業課 TEL 0771-86-0711 FAX 0771-86-0811

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>

改訂 2013/05 第3版